

ISO 11132 : 2021

Sensory analysis – Methodology – Guidelines for monitoring the performance of a quantitative sensory panel

官能分析 – 方法論 – 定量的記述式官能パネル性能測定のための指針

1. 規格の概要

本文書は、定量的記述パネルの全体的なパフォーマンスおよび各パネルメンバーのパフォーマンスを評価するためのガイドラインである。

2. 発行状況等

2007年6月に新業務項目提案が承認され、2012年10月に初版が発行された。

2021年9月に第2版が発行された。

3. 規格の構成（仮訳）

まえがき

- 1 適用範囲
- 2 引用規格
- 3 用語及び定義
- 4 原則
 - 4.1 2つの可能なアプローチ
 - 4.2 パネルまたは個々の評価者のパフォーマンスの指標
 - 4.3 統計分析
- 5 前提条件
 - 5.1 試験条件
 - 5.2 評価者の資格
- 6 専用の手順によるパフォーマンス測定
 - 6.1 サンプルおよび属性の選択
 - 6.2 試験デザイン
 - 6.3 統計分析
 - 6.4 パネル全体のパフォーマンス-統計的結果の解釈
 - 6.5 個々の評価者のパフォーマンス-統計的結果の解釈
 - 6.6 パフォーマンスに関する問題
 - 6.7 パフォーマンスを長期的に追跡するための試験計画
- 7 日常的な製品プロファイリングによる継続的モニタリングの手順
 - 7.1 属性の選択
 - 7.2 統計分析

7.3 経時的な性能の追跡

7.4 経時的なデータの統計分析

7.5 完全なプロファイルの統計分析

附属書 A (参考) 実用例

参考文献